

## 自己評価結果等届出書

令和 7年 2月 28日  
鹿児島市長 殿

### 1 事業者（所）情報

事業者の名称 (法人名)	株式会社 サクラバイオ				
事業所の名称 (施設名)	運動学習特化型 児童発達支援 放課後等デイサービス グッジョブスポーツ				
事業所番号	4650100201				
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/>	児童発達支援	<input checked="" type="checkbox"/>	放課後等デイサービス	<input type="checkbox"/> 保育所等訪問支援
事業所の所在地	鹿児島市泉町13-24 第二甲斐ビル2F				

### 2 公表状況

公表日	令和 7年 2月 22日
公表方法	1. 方法の区分 (プルダウンから選択) ホームページ ↓ 2にURLを記載
	2. 内容 <a href="https://good.job.group/">https://good.job.group/</a>
	<u>※公表をホームページ以外の方法で行っている場合には、公表している媒体の写しや事業所内の掲示箇所が確認できる写真等も添付すること。</u>

### 3 自己評価事務担当者情報

担当者名	上山 正智
連絡先（TEL）	099-224-1170

※公表している自己評価表を添付すること。

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動学習特化型 児童発達支援 放課後等デイサービス グッジョブスポーツ			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 15日 ~ 2025年 2月 5日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28名	(回答者数)	10名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 15日 ~ 2025年 1月 25日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 15日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な運動を行っていること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月によって運動の内容を変更している。</li> <li>・児童の発達段階に沿った運動カリキュラムを実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動をもう少し細分化して実施していくことで、児童の困り感にアプローチできるのではないかと考える。</li> <li>・発達年齢にあったグルーピング等を行っていく必要があると考える。</li> <li>・運動量をもう少し考える必要がある。</li> </ul>
2	専門職を配置できていること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々での困り感に対して専門的な視点でアプローチを行うことができる。</li> <li>・より専門的な目線でアセスメントができるので、困り感に直接アプローチをしていくことが可能。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントを様々な職員で実施していくことが必要だと考える。</li> </ul>
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われる	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	もっと地域に開かれた事業やイベントを企画・実施していく必要があると考える。	児童発達支援は午前と午後に分けて実施しており、送迎の範囲も狭いわけではないため、イベントを行なう時間の確保ができていない状況だと考えられる。	午前もしくは午後の療育を空けて、イベント企画を行っていく必要がある。
2	避難訓練の回数を増やすこと。	実施できていない児童の保護者の方々には通信にて周知を行っていたが、実際に訓練を実施していないと把握が難しいのかもしれない。	月に1度ペースで災害の日として、訓練や災害について考える機会を設けていくことを検討する。
3			

		公表	保護者等からの事業所評価の集計結果							
事業所名		運動学習特化型 児童発達支援 放課後等デイサービス グッジョブスポート						公表日	2025年2月26日	
			利用児童数	28名		回収数	10名			
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	1						
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10							
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8			2				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10							
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9			1				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10							
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10							
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10							
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10							
10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9			1	活動内容報告で、その日の活動がいろいろ工夫されていて、子どもがルールを理解できるようになり、先生の言うことを分かるようになったりしていることが分かり、嬉しいです。				
11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	7	2		1					
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10							
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10							
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	1		1				
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができているだと思いますか。	9	1			日々読むのが遅くなりますが、活動内容を読ませていたいたり、直接お会いできる時に、いろいろ率直にお話いただけています。			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9		1					
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9	1							
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	2		2	保護者会は不定期に実施。参観時間は毎月実施しております。しかし、ご都合が合わない方は参加が難しい状況となっております。				
19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	1							
20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	1							

	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10					
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9			1		
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8			2	子どもがケガした時にはお電話で経緯や手当等教えていただけたので安心です。	
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6			4		避難訓練は年に2回必ず実施し、訓練に参加できない方への報告は遅延によって行っています。また、その件に関しては契約時にご説明させていただいております。
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8			2		
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	1				事故や怪我等は必ず起こった直後に連絡を行っています。尽量に時間が掛かってしまう場合には連絡に遅れが発生してしまうこともあります。ただし、基本的に第一優先に危機・連絡と対応をしております。
	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	10					
満足度	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	9			1		
	29 事業所の支援に満足していますか。	10					

## 公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	運動学習特化型 児童発達支援 グッジョブスポーツ
------	--------------------------

公表日 2025年 2月 26日

		チェック項目	はい <input type="radio"/>	いいえ <input type="checkbox"/>	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	・パーテーションを増やしてより良い環境設定やプライバシーの確保がしやすくなった。 ・集団支援中に個別に対応が必要な場合にも個別で話しが出来るスペースが確保できています。	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、パリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	構造化を進めています。その他の環境設定に関して改めを続けています。	運動場、子どもの手の届かない位置に職員が当日使用する道具をすぐ出し入れできる場所がほしいです。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内などで研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		

19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		送迎等であわただしく共有できていないときもある。
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		なるべくするようにしているが必ずはできていない。
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		
23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		
24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		
25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		
26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>		
27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>		
関係機関や保護者との連携	(28~30は、センターのみ回答)			
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	(31は、事業所のみ回答)			
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>		
	33 曜頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		
	35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		
36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		

保護者への説明等	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	39 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>			
	40 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>			
	41 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>			
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>			
非常時等の対応	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>			
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>			
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>			
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>			
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>			
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>			
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>			
	53 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>			

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動学習特化型 児童発達支援 放課後等デイサービス グッジョブスポーツ			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 15日 ~ 2025年 2月 5日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28名	(回答者数)	10名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 15日 ~ 2025年 1月 25日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 15日			

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な運動を行っていること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月によって運動の内容を変更している</li> <li>・学校体育に沿った運動カリキュラムを実施している</li> <li>・実施の期間を工夫しており、学校で行われる月の前の月で実施するようにし、少しでも肯定感を高めて学校現場で運動に取り組んでもらえるようにしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動をもう少し細分化して実施していくことで、児童の困り感にアプローチできるのではないかと考える。</li> <li>・発達年齢にあったグレーピング等を行っていく必要があると考える。</li> </ul>
2	脳機能トレーニングを実施していること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全児童が取り組むことができるよう難易度を変更している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材の種類を増やすこと</li> </ul>
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	もっと地域に開かれた事業やイベントを企画・実施していく必要があると考える。	児童発達支援は午前と午後に分けて実施しており、送迎の範囲も狭いわけではないため、イベントを行なう時間の確保ができていない状況だと考えられる。	午前もしくは午後の療育を空けて、イベント企画を行っていく必要がある。
2	避難訓練の回数を増やすこと。	実施できていない児童の保護者の方々には通信にて周知を行っていたが、実際に訓練を実施していないと把握が難しいのかもしれない。	月に1度ペースで災害の日として、訓練や災害について考える機会を設けていくことを検討する。
3			

		公表 保護者等からの事業所評価の集計結果						
事業所名		運動学習特化型 児童発達支援 放課後等デイサービス グッジョブスポーツ						
		公表日 2025年2月26日						
		利用児童数			46		回収数	12
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	1				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9	1		2		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10			1	エレベーターが無く階段だけなのが気になります	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12					
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11			1		
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10			2		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	1				
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	4	2	2	4		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10	1	1			
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	1				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレンツ・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	1		2		
15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11	1			お迎えの際に今日の子供の様子などを教えて頂き助かっています		
保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	4		1		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	1		1		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	2				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	12				写真での様子の提供助かります	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	3		2	訓練やマニュアルについて保護者に年に一度説明があれば嬉しいです	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	2		3		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	1	1	2	非常時の避難経路が複数あるか気になります。あと、車での移動時の安全(チャイルドシート、シートベルト等)が確保されているか気になります。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10			2		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	12					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	1				
	29	事業所の支援に満足していますか。	12				はじめからお世話を受け、娘で助けられています。グッジョブさんとの遊びが、とても心強く、通わせてもらっていることにとても感謝しています。いつも親身になってくださる先生方のおかげで、私たち親は、この子の特性をプラスに捉えることができる様になりました。その態度面面する問題も、乗り越えてこられました。本当に支えていただいている。まだまだ未熟な娘ですので、これからも、この子が自立するまで、グッジョブさんと戯がっいいられたらと、心から願っています。ご迷惑をおかけすることばかりですが、これからもどうぞよろしくお願いします。	

## 公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	運動学習特化型 放課後等デイサービス グッジョブスポーツ
------	------------------------------

公表日 2025年2月26日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境 ・ 体 制 整 備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>			
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>			
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>			情報伝達できる時間が少ない。口頭でどんどん情報伝達されていくので記録する時間が少ない。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>			
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>			
業務 改 善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>			送迎の兼ね合いや児童の居る時間が長いので目標設定や振り返りの時間がとれない時もある。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			時間がとれていない
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		月に1度研修会がある	
適 切 な 支 持	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>			
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>			

援 の 提 供	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>				
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>				
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>				
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>				時間が取れない日が多くある
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>				時間が取れないため提供記録のみの記録になってしまう
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>				
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>				
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>				
	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>				
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>				
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>				
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>				
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>				
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>				
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		<input type="radio"/>			
	34 曰頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>				
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		<input type="radio"/>			
	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>				
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>				
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>				

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>			
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>			インフルエンザ等、感染症が流行している為、難しいと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>			拘束に対しての具体的なものや、保護者への案内はまだ準備段階と考えます。